



# 保全ビジネスへの挑戦

SH Plus 株式会社 代表取締役 大田 俊司  
HP: https://www.shplus.co.jp

## 生保版ディスイーターミエーションとは？ 過去の金利上昇局面では生保から 大量の資金流出が起こった

外貨建保険と変額保険 状況を背景に、預金から マネーマーケットファン ド(MMF)へ大量に資 金移動しました。生保 面を迎えようとしている 中で、生保の伝統的な資 産形成商品である終身保 険や養老保険の既契約保 全の大きさにしても述 べておきたいと思えます。

### 「保険金給付金不払問題は 保全の習慣がないことが原因」

平成17年から平成19年 保険会社に調査を命じた 結果、多くの保険会社で、 保険金や給付金、失効返 戻金、解約返戻金の不払 いと未請求があったこと が明らかになったのです。

ディスイーターミエーシ ョン(仲介者の廃 除)とは、伝統的貯蓄手 段である銀行預金から、 直接金融である証券市場 に資金移動が起る現象 で、1970年代末の米 国で、高金利という経済 問題に発展しました。そ の後、金融庁がすべての 営業担当者の商品理解が 条件となります。

## 金利上昇局面では伝統的な資産形成商品 である終身、養老こそ保全を怠らない！

不十分だったこと、保険 会社の契約管理システム の不整備などいろいろあ りますが、中でも、「保 険金はお客様から請求 を受けてはじめて支払う もの」という「請求主義」 が業界の常識となり、そ の結果、お客様の契約 を保全するという習慣が 欠如していたことが大き く影響していると考えて います。

### 法人保険の保全の必要性 従業員の入れ替わりや、財務状況に 応じたきめ細かい保全が必要不可欠

生命保険は、個人だけ ではなく法人にも利用され ています。その主な目 的は従業員や役員の死亡 退職金や慰金、退職時 の退職金の財源を効率的 に確保することです。グ ループ保険の発給が個人 生命保険に活用されたも ので、役員員の福利厚生 を目的としています。

従業員は、個人だけ ではなく法人にも利用され ています。その主な目 的は従業員や役員の死亡 退職金や慰金、退職時 の退職金の財源を効率的 に確保することです。グ ループ保険の発給が個人 生命保険に活用されたも ので、役員員の福利厚生 を目的としています。

従業員は、個人だけ ではなく法人にも利用され ています。その主な目 的は従業員や役員の死亡 退職金や慰金、退職時 の退職金の財源を効率的 に確保することです。グ ループ保険の発給が個人 生命保険に活用されたも ので、役員員の福利厚生 を目的としています。

## 生保労連 第56回定期大会を開催 10月に地域社会、 共創フォーラムを開催

生保労連は8月22日、 東京・荒川区のアートホ テル日暮里ラングウッド において第56回定期大会 を開催し、中央委員10 名、本部役員34名が出 席した。

「本年度の生保労連の 取組みとして、はじめに 「産業政策課題」への取 組みからお伝えしたい。 まずは、生保関連税制 については、昨年12月 に示された「税制改正大 綱」では、「子育て世帯 に対する生命保険料控除 の拡充」について方向性 が示され、令和7年度税 制改正において改めて検 討し、結論を得ることと されている。10年以上動 きのなかった我々の税制 拡充要望の実現に向けて 一定の前進が図られたも のと評価している。

「地域社会 共創フォー ラム」を開催する。また、 フォーラム開催以外の取 組みについても、各組合 との連携はもろろん、生 保協会とも協力しなが ら、労使一体とな って産業全体で取組 めを進めていきた い。各組合の皆様か ら、大きな期待をい ただいている取組み であり、しっかりと 成果を残せるよう 「チャレンジ」を統 けていく。

- 3つ目は「ジェンダー 平等推進」についてだ。 現在、2025年8月ま でを取組期間とした中 期方針を策定し、取組み を進めているところだ。 今年度のジェンダー平等 推進委員会では、「女性 活躍」をテーマに掲げ、 「組合活動」や「職場」 の視点から議論を重ねて きた。その結果として、 「女性のさらなる活躍に 向けた課題とその対応 策」をとりまとめること ができた。



会場の様子

- ◆中央執行委員長 勝田年彦(住友)
- ◆中央副執行委員長 堀義行(第一)
- ◆谷口典央(朝日)
- ◆阪本裕美子(大同)
- ◆金田裕之(日本)
- ◆山本直子(第一)
- ◆中央書記長 松田徹佑(日本)
- ◆中央副書記長 市川勝也(明治安田)
- ◆特別中央執行委員 大津翠(明治安田)